

「首都圏の減災を考える」研修・報告会 報告

新潟県中越沖地震により、多くの被害が発生しました。この規模の地震が首都圏を襲えば、一層甚大な被害になることは容易に想像できます。そこで、「防災の日」にあわせて、「首都圏の減災を考える」をテーマとした研修・報告会を下記の通りに開催致しました。

また、研修・報告会の後には懇親会を行い、出席者の皆様に親睦を深めました。

会場：社団法人日本技術士会 第2 荳手ビル5 階A B会議室

日時：平成19年8月31日(金) 18:00～20:00

出席者：98名(懇親会出席者：32名)

プログラム：

18:00～18:10 開会挨拶 (防災支援委員長 大島 久 様)

18:10～19:00 講演「国土交通省業務継続計画について」
(国土交通省河川局防災課災害対策室長 原義文様)

19:00～20:00 発表「減災技術ワーキンググループ活動報告」
減災技術ワーキンググループ第1期、第2期メンバー

20:00～21:00 懇親会

会場の様子



開会挨拶の様子



講演「国土交通省業務継続計画について」の様子



発表「減災技術ワーキンググループ活動報告」の様子

防災支援委員会・減災技術WG

WG-A 現況と方針

平成19年8月31日(金)

例) 住宅家具配置チェックリスト (1)

番号	設問	補足説明	判定
1.	重い家具の配置について	2階建て住宅では土崩れは大きくなります。家具の転倒する可能性も大きくなりますが、重い家具はできるだけ1階に配置する必要があります。	はい/いいえ
2.	出入口近くの家具配置について	出入口近くは倒れやすい家具が配置されていませんか。出入口の確保が重要です。とっさの場合、扉からの避難経路となります。	はい/いいえ
3.	壁の重い家具の配置について	壁、カーペットのような柔らかい素材の上に置かれていませんか。床に直接おろしは家具下に、鉄ももろままで固定した方が倒れ難くなります。	はい/いいえ
4.	家具内に収納する物について	重い収納物や書類について、家具全体の重心を高くすると倒れ難くなります。	はい/いいえ
5.	家具の固定について	壁掛けの固定が難しい家具は市販のつっぱり棒、フェーンなどで固定されていますか。つっぱり棒を固定する際、壁は穴が空いた状態で、チェーンははかるとしていませんか。	はい/いいえ

WG Cグループ活動報告

日本技術士会 防災支援委員会 浅岡 不二雄

- H17年9月WG設立時の目標
 - 「防災情報と防災教育に関する活動・提言」
- H18年度WG活動
 - 「防災カード」を作成して一般者へも配布
- H19年度は、単なる情報検索の寄集めでなく技術士の判断・評価を盛り込んだ一般者向け防災Q&A Web版を防災支援委員会HPに掲載する

防災Q&A 概要

No.	項目	Q&A 総数
No.1	日頃の備え	5項目
No.2	地域防災力の向上	作中
No.3	地震及び地震災害	15項目
No.4	地震による津波災害	作中
No.5	建物の耐震性向上	21項目
No.6	企業防災力(BCP)の向上	15項目
No.7	情報の収集と提供	20項目
No.8	被災した場合の自治体対応	10項目
No.9	被災した場合の個人対応	12項目
No.10	住宅・マンションの再建	5項目

減災技術WG 第1G 活動報告

●日時: 2007.08.31

検討テーマ: **ブツ【(人+物)×情報】流**

・大テーマ: F. 救助・救護・避難・防災教育・情報グループ
 ・中テーマ: 1. 救助・救護 / 2. 避難行動・生活 / 3. 防災情報
 4. 防災教育 / 6. 災害訓練 / 6. 帰宅困難

参加メンバー: H19.01.17発足
 ・出版孝之(建設) ・植野泰一(建設) ・上野雄一(建設)
 ・小澤明夫(電気電子) ・川原伸朗(建設) ・菊地章(建設)
 ・杉田和雄(建設) ・中村勉(衛生工学) ・平泉哲史(情報工学)
 ・藤田嘉美(電気電子)・幹事 ・前田和久(経営工学)

活動状況: 月例会 @メンバーからの話題・情報提供
 毎月第4水曜日 19:00~21:00 @藤田技術士事務所

2007.08.31. 報告: 藤田嘉美 幹事
 1) 活動紹介
 2) 話題紹介: 「防災」と「減災」の相違点 (抜粋)

開催月日	主な討議結果	討議資料
第1回 2月26日	○株主総会(ワンマン)について ○法的防災研究会、別の防災センター見学会に積極的に参加し、討議事項の整理を各自で行う。	○物流、平時・災害時対応表 ○災害時の物産マップ ○災害時の情報収集とその整理事項 ○災害発生直後の減災用物資(建物)
第2回 3月26日	○消防防災研究会参加報告 ○当部は、「防災のついで」に関連して、メンバー各人(半日研修)から情報収集や学習のため、防災訓練活動などに参加していくこととした。	○防災資機材マップ ○災害発生時対応表 ○CWGメンバー研修(ワンマン)結果 ○防災技術情報配布資料
第3回 4月26日	○部内の防災力向上策(手廻り)から、最優先の目標について ○当部は、「防災のついで」に関連して、現状について、討議事項を討議した。	○部内の防災力 ○防災資機材マップ ○災害発生時対応表 ○防災技術情報配布資料
第4回 6月25日	○CWG活動推進率向上と、部員による活動報告について ○部員による活動報告の進捗状況を確認し、今後の活動について協議した。	○防災支援委員会活動経緯と重点推進の減災マップ
第5回 6月27日	○防災資機材マップ、防災訓練(ワンマン)について ○当部は、「防災のついで」に関連して、メンバー各人(半日研修)から情報収集や学習のため、防災訓練活動などに参加していくこととした。	○防災資機材マップ ○災害発生時対応表 ○CWGメンバー研修(ワンマン)結果 ○防災技術情報配布資料
第6回 7月25日	○CWG活動推進率向上と、部員による活動報告について ○部員による活動報告の進捗状況を確認し、今後の活動について協議した。	○防災支援委員会活動経緯と重点推進の減災マップ
第7回 8月22日	○大規模災害時の安全確認(24時間災害拠点活用) ○CWGの活動内容を確認した。	○減災の取り組み、自助、共助に不可欠なものの防災と減災の違い

1

技術士減災WG【第2期／第3班】 経過と活動方針

平成19年8月31日

メンバー
(2007.8時点)

相澤臣 (東京建設工業株式会社) ……総監・建設	石橋興徳 (日本工業株式会社) ……総監・建設・応理
大久保高秀 (首都高速道路株式会社) ……建設	尾形芳邦 (松下電器産業株式会社) ……総監・情報
菊谷英彦 (いであ株式会社) ……総監・建設	坂本俊二 (いであ株式会社) ……建設
夏草謙佳 (東証技術士事務所) ……上下水	山道吉和 (山道技術士事務所) ……金属
米田千穂夫 (須賀工業株式会社) ……衛生	

【五十音順：敬称略】



6

3. WG第3班の方向性整理(5/30)

- ・研究領域ではない「防災の切り口」があるはず
- ・これを技術士会(減災WG)として提言する
- 【法律や計画で考える前提条件で、抜け落ちている「何か」が存在する】

4. 「江東デルタ」における 発災後の対応検討(6/26)

- 想定…江東デルタにいたるときに発災した状況を想定 (災害と被災者の立場は各自設定)
- 発災時のニーズ……日差しよけ、方位磁石、等
- 避難時の注意事項……液状化の懸念、堤防損壊と満潮位、災害の種類による安全の判断、避難時の「橋」への人・車の集中と構造の問題、等
- 江東区からの公開情報……江東区が住民に公開している防災情報(自治体の視点)への技術士会としての視点、等々



懇親会の様子

